



兵庫県立大学
看護学部 教授 丸 光恵先生

Citavi には文献収集から論文執筆まで、各段階において便利で使い勝手の良い支援機能が沢山あります。スケジュール管理機能も備えているため、複数の科目を受講する学部生にとっては、レポート作成を支援してくれる便利なツールだと思います。大学院生にとっても、論文執筆効率化に大いに役立つでしょう。

Citavi Picker をGoogle Chromeの拡張機能として追加すれば、PubMedなどのデータベースはもちろん、**WebページのURLやPDFも簡単に取り込むことができます。**各論文の書誌情報だけではなく、重要だと思う箇所をまとめたり、**引用したいフレーズをそのままペーストして保存できる**セクションがあります。WordのアドインにCitavi Paneを加えておくと、**Wordで文章を書きながら文献リストと書誌情報が見られる**ほか、自分が保存した箇所も各文献をクリックするだけで確認できます。引用箇所を確認するために、Citavi のプロジェクト画面や論文そのものに戻らなくても良いのでとても便利です。文献リストの作成も、従来のように連携を切ったりする煩わしい作業は不要です。**質的データ分析ソフトウェア NVivoとの連携もスムーズに行える**ため、文献研究の中でも質的統合を行う場合に特におすすめです。

Citaviの仕様と価格表

製品名	ライセンスタイプ	バージョン	プラットフォーム	学生版	教育機関用	非営利組織・政府機関用	一般商業用	Citavi 動作環境 【Citavi本体】 OS:Windows 11, 10 or 8.1 with .NET Framework 4.8 Windows Server 2019, 2016, 2012, 2008 R2 with .NET Framework 4.8 ※MacOS非対応" 【Citavi Picker】 Internet Explorer version 11 以降 (32 bit or 64 bit) Firefox version 48 以降 (32 bit) Google Chrome version 30 以降 Adobe Reader または Adobe Acrobat (いずれもversion 10以降)" 【Word アドイン】 Microsoft Word 365 and Microsoft Word 2013 or newer."
Citavi 7 for Windows デスクトップ版 買切版	個人 ライセンス	買切り	インストール型 Windows デスクトップ版を 使用する個人や小規模チーム向けの インストール型ソフトウェア。	×	¥62,700	¥71,500	¥99,000	
Citavi 7 for Windows デスクトップ/Web版 バンドル サブスクリプション	個人ライセンス/ 機関用ライセンス (価格は問い合わせ)	年間購読	ブラウザベースのWEB版とインストール型 Windowsデスクトップ版の両方を利用可能。 Macを含むあらゆるOSで動作する 個人や小規模チーム向け。	¥17,600	¥37,400	¥47,300	¥59,400	
Citavi Web版 サブスクリプション	個人 ライセンス	年間購読	オンラインブラウザベースのWEB版は、 Macを含むあらゆるOSで利用可能。 個人や小規模チーム向け。	×	¥34,100	¥38,500	¥56,100	
Citavi 7 for Windows DBSever版	機関用 ライセンス	年間購読/ 買切り	DBSever版はデスクトップ版のみ対応、 データセキュリティを重視した組織向け サーバーインストール型ソリューション。	×	問い合わせ	問い合わせ	問い合わせ	
※すべて税込価格となります。								
"Citavi個人ライセンスの利用条件			・1ライセンスにつき1台のPCでの起動が可能です。ただし、特定の個人が使用する複数のPCへのインストールは許可されます。 ・個人ライセンスは複数人で利用したり、2端末で同時に起動することはできません。					

安心な日本語サポート

ユサコ株式会社は、Lumivero認定パートナーとして、日本のお客様に信頼できる日本語サポートを提供しています。万が一のトラブル発生時にも、安心してご利用いただけます。

提供内容

- ・インストール方法やライセンス、アクティベーションに関するご案内
- ・使用中のエラーや機能不具合に関する調査および問題解決のサポート
- ・日本語版クイックスタートガイドのご提供

※サポート対象バージョンは、Citavi 6 および Citavi 7 です。

テクニカルサポートお問い合わせ先

citavi@usaco.co.jp

30日間無料トライアルの申込はこちら <https://www.usaco.co.jp/product/detail.html?pdid=420>



【お問い合わせ・詳細はこちら】

あなたの研究を支えるナレッジセンター



文献管理

×

ナレッジ管理

×

タスク管理のオールインワンツール

Citavi で研究と執筆をもっとスマートに
Citavi は単なる文献管理ツールにとどまらない、学術研究やプロジェクトに必要なナレッジ蓄積、タスク管理機能をも備えた包括的なソリューションです。

こんな課題、
ありませんか？



参考文献が多すぎて
管理しきれない…



引用スタイルが
バラバラで手間がかかる…



アイデアやメモが
散乱してまとまりがない

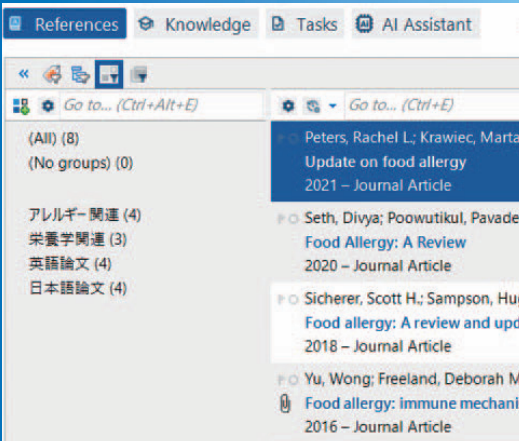


チームでの作業が
非効率的…

そんな悩みを解決するのが Citavi！ 研究の質とスピードを大きく変える強力な機能が満載です。

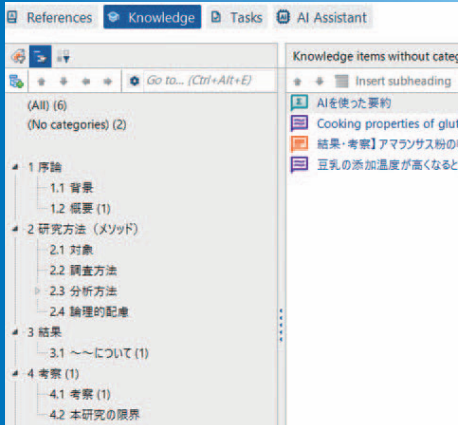
文献管理：レファレンスエディター

文献情報は簡単にインポート可能！
さらに取り込んだ文献は、キーワード、カテゴリ、グループ分け等の直感的な分類機能により、研究テーマや構造ごとに整理できます。



ナレッジ管理：ナレッジオーガナイザー

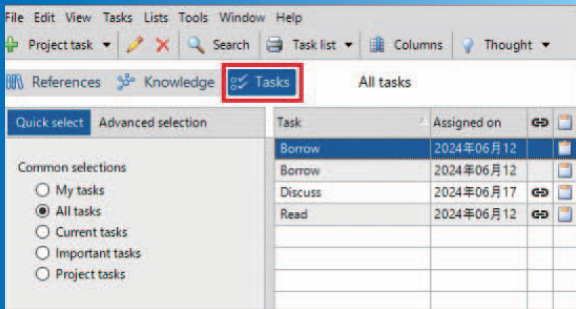
取り込んだ文献情報に評価、引用、コメントを行うことで深い洞察を
促し、カテゴリ分類機能によって情報を体系的に整理できます。



保存したナレッジアイテム（引用、要約、コメント、考察）は
クリックするだけで、Wordに挿入可能！

タスク管理：タスクマネージャー

文献レビュー、研究実験や論文執筆の進行状況をタスクとして
記録・管理できます。



リアルタイムでユーザー同士がコミュニケーションできる
チャット機能も搭載！

執筆サポート機能：Wordアドイン

Citavi は11,000以上の引用スタイルに対応しており、文献情報をWord内で
直接検索して数クリックで簡単に挿入可能です。さらに、挿入した引用に基
づいて参考文献リストを自動生成し、効率的な文書作成を実現します。

ブラウザ拡張機能：Citavi Picker

Citavi Picker は、ウェブサイトで見つけた文献情報やURLをワンクリック
で保存し、DOIやISBNから必要なページやPDFを素早く取得できる便利なブ
ラウザ拡張機能です。

プロジェクトの共有機能：Citavi Cloud

個人やグループのプロジェクトをCitaviクラウドに保存すれば、世界中どこか
らでもアクセスできます。チームメンバーの数に制限はありません。

Citavi 7 の新機能

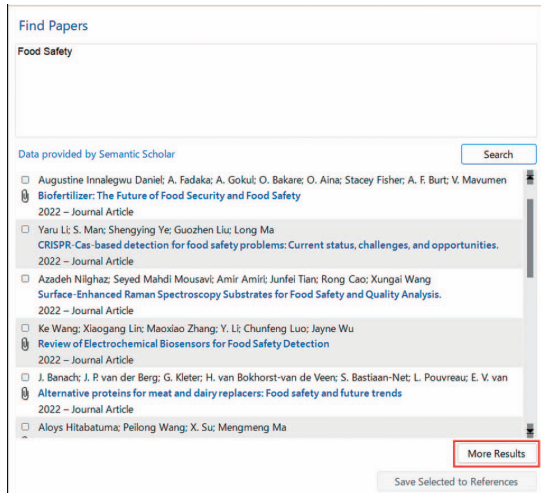
Citavi 7 では、ユーザーインターフェースが一新され、一貫性のあるカラースキームが採用されました。
さらに、「AI」の組み込みにより、研究プロセスの効率が飛躍的に向上します。
新たに追加された主な機能は以下のとおりです：

AI Assistant機能

1

研究論文を検索 (Find Papers)

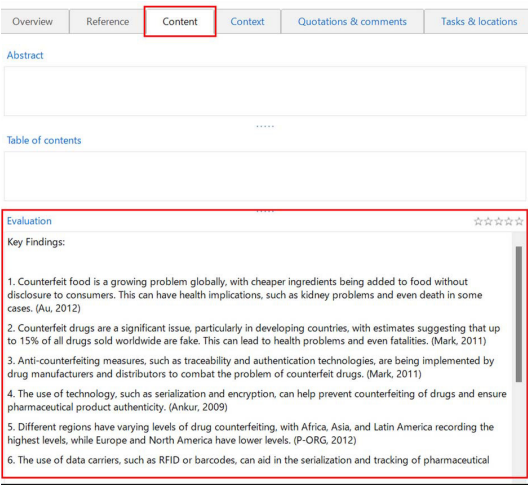
AI (Semantic Scholar) を活用して、2億件以上の実際の文献から
キーワードに基づく精度の高い検索結果を提供します。



2

重要なポイントをピックアップ (Evaluate Key Findings)

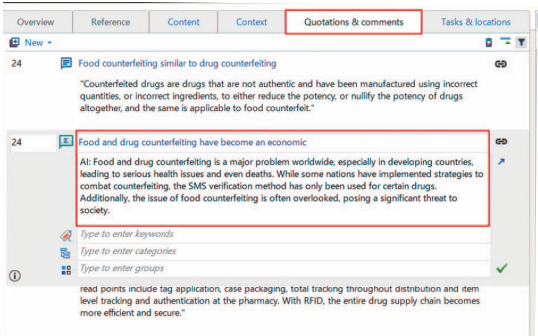
文献の重要なポイントを自動的にまとめ、評価として追加します。
プロジェクト内の文献を効率よく評価できます。



3

テキストを要約 (Summarize Text)

文献内の任意のテキストを選択し、要約を自動生成します。
生成された要約はナレッジアイテムとして保存可能です。



データをZIP形式でエクスポートできる機能 (Export to Zip)

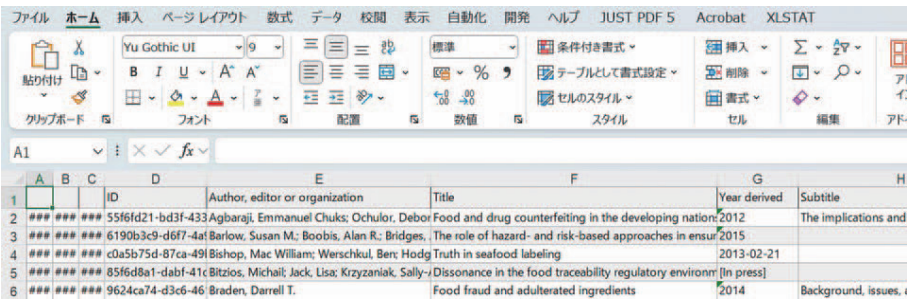
プロジェクト内のデータをZip形式で出力し、
バックアップ保存や共同研究者との簡単なデータ共有が可能です。



Zip 形式でまとめて出力することが可能

テーブルビューからデータをエクスポート・インポートできる機能

Citavi 7 では従来のExcelへの出力機能に加え、出力した Excel ファイルを編集し、その内容を
Citavi のプロジェクトに反映させることが可能になりました。
Excel の柔軟な編集機能を活用しながら、文献情報を効率的に管理・更新できます。



Citavi 活用方法

Citavi の活用方法はこちらにてご確認ください！



<https://rs.usaco.co.jp/product/citavi/tips/>

Citavi を利用することで、研究者は情報の洪水に埋もれることがないため、
重要な洞察を見逃すことなく、より効果的に研究を進めることができます。